

市長定例記者会見事項書

日時 平成30年1月9日（火） 11時00分～
場所 庁議室（市本庁舎4階）

○（仮称）芸濃こども園および周辺教育児童施設の整備計画

○平成30年1月10日から運用開始
中央保健センターを全面リニューアル！
～バリアフリー化などでより安全な施設に～

定例記者会見 平成30年1月9日(火) 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
健康福祉部 子育て推進課 (電話059-229-3390)	子育て推進課長 鎌田 光昭

(仮称) 芸濃こども園および周辺教育児童施設の整備計画

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

（仮称）芸濃こども園および 周辺教育児童施設の整備計画

平成30年1月9日

津市におけるこども園整備

課題

- 保育提供量の拡大による待機児童の解消
- 公立幼稚園の利用者減少への対応

目標 ▶▶▶ 質の高い幼児教育・保育の総合的な提供環境の実現

平成27年3月策定 津市子ども・子育て支援事業計画に 津市幼保連携型認定こども園の整備方針

施設名称	開園時期	利用定員	関連施設
津みどりの森こども園	平成30年4月	225人	新町幼稚園、神戸幼稚園、修成幼稚園、新町保育園
香良洲浜っ子幼児園	平成30年4月	192人	香良洲幼稚園、香良洲保育園
白山こども園	平成30年4月	300人	白山幼稚園、白山保育園
(仮称)一志こども園	平成31年4月	245人	高岡幼稚園、高野保育園
(仮称)芸濃こども園	平成32年4月	240人	棕本幼稚園、安西・雲林院幼稚園、芸濃保育園

芸濃地域のこども園整備構想

芸濃地域におけるこども園整備構想 (合併前の旧芸濃町策定)

新・津市に継承(合併20事業)

教育・文化・スポーツ施設が集積している
棕本地区に整備を検討

芸濃保育園

棕本幼稚園

芸濃小学校

芸濃中学校

棕本地区放課後児童クラブ

芸濃総合文化センター

周辺教育児童施設に関わる課題

地域懇談会など芸濃地域から寄せられた意見

芸濃小学校の教室不足

芸濃小学校児童の
通学路の安全対策

芸濃小学校
スクールバスの駐車場所・
乗降場所の確保

棕本地区放課後児童
クラブ芸濃KIDSの
利用児童数の増大

芸濃地域の教育児童施設の**一体的な整備が必要**

検討結果

プロジェクト1

(仮称)芸濃こども園の整備

旧芸濃町福祉センター跡地に総2階建て園舎を新築

芸濃小学校
スクールバスの乗降場所

(仮称)芸濃こども園の送迎用駐車場の一角に整備

芸濃小学校児童の
通学路の安全対策

こども園敷地の一部を活用して、市道椋本小学校線、市道芸濃中学校線の一部区間に歩道を整備

プロジェクト2

芸濃小学校の整備
(教室施設等)

- 校舎南側の校庭に普通教室棟を増築
- 校庭の拡張整備、遊具の再配置等

プロジェクト3

椋本地区放課後児童クラブ
芸濃KIDSの整備

(仮称)芸濃こども園整備後に解体する芸濃保育園跡地に新築

(仮称)芸濃こども園の整備①

プロジェクト1

園舎

構造

鉄骨造 総2階建て

設置場所

旧芸濃町福祉センター跡地（約8,500m²）
に新築

延床面積

約2,400m²

園庭

場所

棕本幼稚園園舎・園庭、旧芸濃町福祉センター
跡地の一部

面積

約3,000m²（園児1人当たり約12.5m²）

駐車場

場所

芸濃保育園園舎・園庭（約2,300m²）

台数

約55台

(仮称)芸濃こども園の整備②

プロジェクト1

年度	園舎		園庭・駐車場		合計
平成29年度 12月補正	実施設計等 業務委託料ほか	4,482万 7千円	基本設計等 業務委託料 (園庭・駐車場) ほか	986万 9千円	5,469万 6千円
平成30年度 当初予算 【計上予定】	施設整備等 工事費 (杭等撤去工事) ほか	2,883万 2千円	実施設計等 業務委託料 (園庭、駐車場) ほか	1,450万円 7千円	4,333万 9千円
平成31年度	園舎新築工事費ほか		—		—
平成32年度	棕本幼稚園、芸濃保育園 園舎解体工事費ほか		園庭整備工事費ほか		—

(仮称)芸濃こども園の整備③

プロジェクト1

芸濃小学校スクールバスの駐車場所・乗降場所の整備

- 駐車場所 → 現行の旧芸濃分署の駐車場所を継続
- 乗降場所 → (仮称)芸濃こども園駐車場の一角に整備
(駐車場内の児童の通行が最小限となる場所に整備、小学校敷地への専用通路確保)

市道棕本小学校線

芸濃小学校児童の通学路の安全対策として、こども園敷地の一部を活用して、棕本幼稚園の園庭と旧芸濃町福祉センター跡地に面した区間に歩道整備を含めた道路改良工事を計画

市道芸濃中学校線

(仮称)芸濃こども園の送迎用駐車場に面する一部区間において歩道整備を計画

芸濃小学校の整備

プロジェクト2

児童数の推移・学校環境

平成24年から平成29年の6年間で、児童数が71名増加
平成32年までには、さらに48名増える見込み

教室の不足

運動場と遊び場の狭小化

校庭の整備

普通教室棟
の増築

本校舎南側の校庭に普通教室2教室とトイレを整備
(児童玄関から渡り廊下にて接続)

校庭の整備

- 100周年の記念碑を既存の南校舎の東側に移設し、記念庭園を校庭として拡張整備
- 築山等の整地、遊具の再配置により新たな遊び場を確保

平成31年度
整備予定

平成30年度当初予算に974万9千円を計上予定

普通教室棟増築に係る実施設計等業務委託料ほか

椋本地区放課後児童クラブ芸濃KIDSの整備

プロジェクト3

平成19年

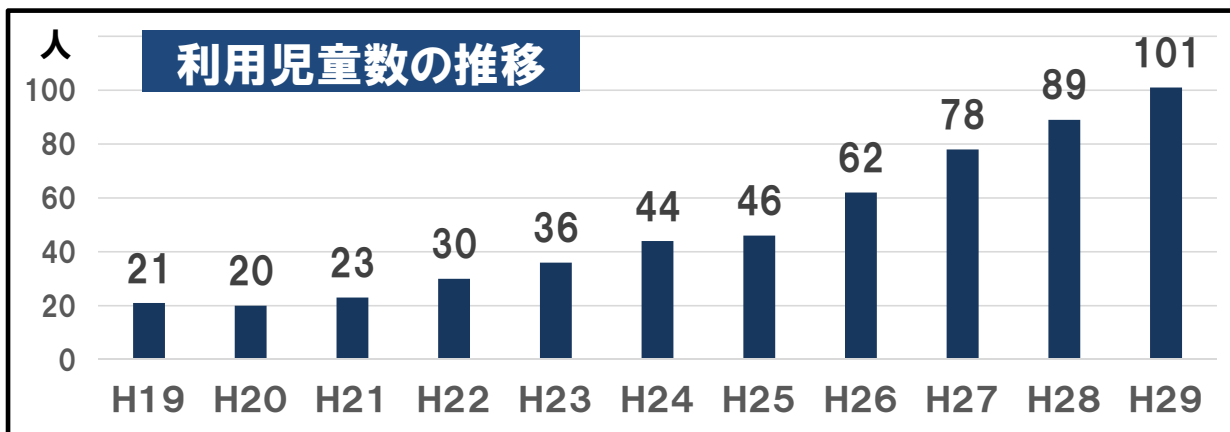
借家にて運営を開始
(民設民営)

平成23年

専用施設を新築(公設民営)

専用区画面積

83.83㎡



平成29年度の
状況

- 利用児童数…101人
- 児童1人当たりの専用区画面積が0.83㎡と狭小化(条例ではおおむね1.65㎡)
- 芸濃小学校の図書室を借用し、現施設と図書室の2カ所で運営

施設整備の
必要あり

施設整備

場 所

(仮称)芸濃こども園園舎整備後に
芸濃保育園跡地に新築

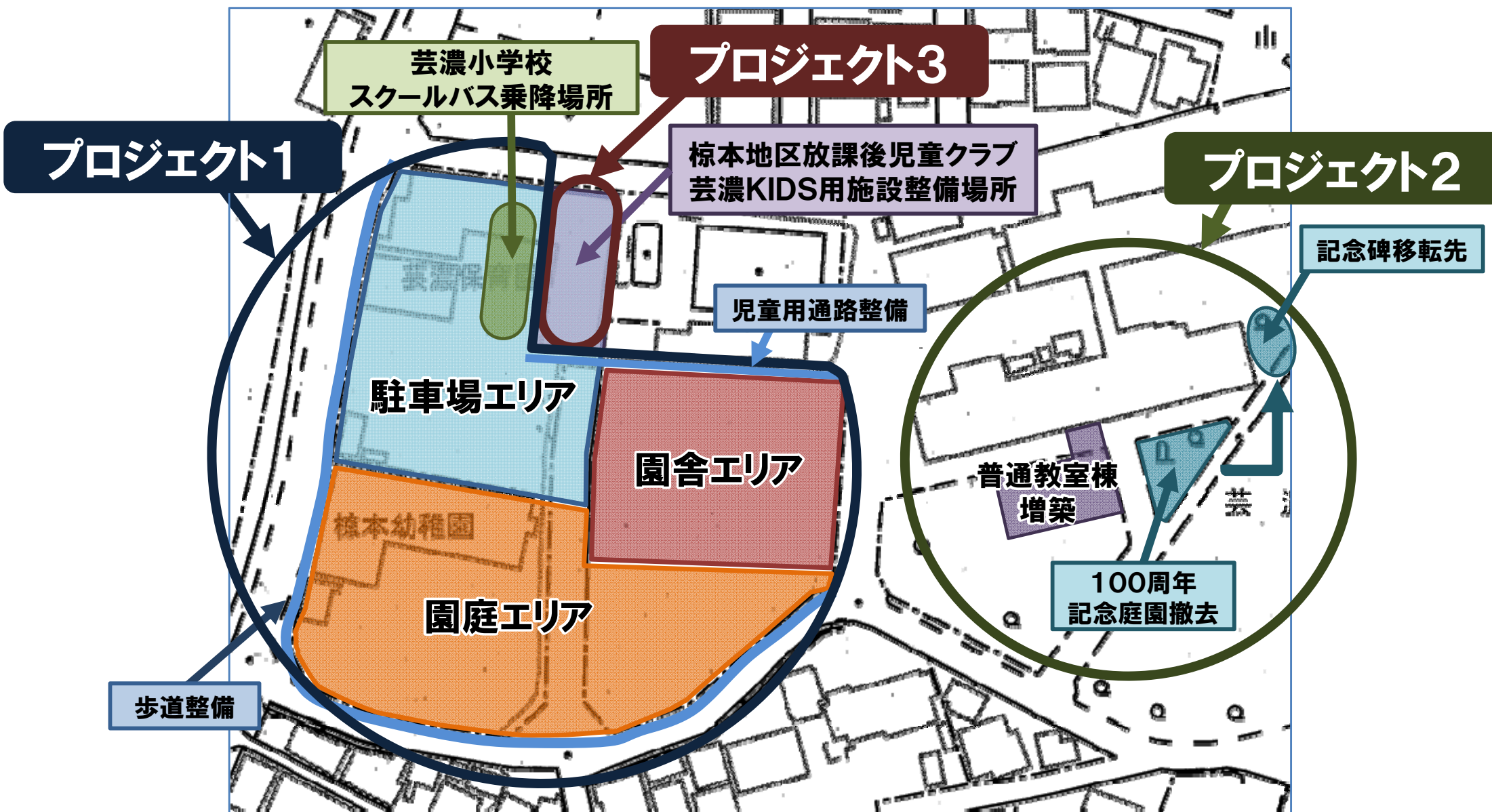
面 積

- 新築面積 143.5㎡
- 専用区画面積 122.2㎡

平成32年度
整備予定

※利用児童40人前後の規模で支援の単位を3分割。現施設を1つの支援単位、新施設を2つの支援単位が活用

(仮称)芸濃こども園および周辺教育児童施設整備計画図



(仮称)芸濃こども園整備スケジュール

プロジェクト1

内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
整備用地地質調査	H30.1 H30.3 			
新築工事实施設計	H30.1 	H30.9		
整備用地杭撤去等 工事		H30.6 H30.12 		
園舎新築工事			H31.4 H32.1 	H32.4 開園 
棕本幼稚園・芸濃 保育園 園舎解体				H32.4 H32.6 
園庭・駐車場整備				H32.6 H33.3 
道路等整備工事				H32.4 H32.8 

周辺教育児童施設整備スケジュール

内 容		平成30年度	平成31年度	平成32年度
プロジェクト2 芸濃小学校	普通教室棟 増築実施設計	H30. 7 H31. 2 		
	普通教室棟 増築工事		H31. 7 H31. 12 	
	校庭整備工事		H31. 7 H31. 8 	
プロジェクト3 棕本地区 放課後児童クラブ 芸濃KIDS	実施設計		H31. 6 H31. 12 	
	新築工事			H32. 7 H32. 12 

問い合わせ先

芸濃地域における教育児童施設の一体的な整備を進めます！

問い合わせ先

（仮称）芸濃こども園に関すること

津市健康福祉部子育て推進課

電 話 059-229-3390

ファクス 059-229-3451

芸濃小学校に関すること

津市教育委員会事務局学校教育課

電 話 059-229-3391

ファクス 059-229-3257

芸濃KIDSに関すること

津市教育委員会事務局生涯学習課

電 話 059-225-7172

ファクス 059-228-4756

道路整備に関すること

津市建設部建設整備課

電 話 059-229-3195

ファクス 059-229-3345

定例記者会見 平成30年1月9日（火） 11時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
健康福祉部 健康づくり課 (電話059-229-3310)	健康医療担当参事（兼） 健康づくり課長 堀内 咲子

平成30年1月10日から運用開始
中央保健センターを全面リニューアル！
～バリアフリー化などでより安全な施設に～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

平成30年1月10日から運用開始

中央保健センターを全面リニューアル！ ～バリアフリー化などでより安全な施設に～



待合ホール



健康相談室

平成30年1月9日

保健センターのこれまでの経緯

昭和62年8月1日

津リージョンプラザに津市保健センターを開設

平成18年1月1日

市町村合併により、津市保健センターから
津市中央保健センターへ名称変更

平成19年11月1日

津市中央保健センターの一部を改修し、津市夜間
成人応急診療所を暫定的に開設

平成29年4月1日

津市夜間成人応急診療所が、お城西公園
西隣りに津市応急クリニックとして移転

旧診療所部分が空きスペースに！

中央保健センター改修工事の実施

これまでの中央保健センター

床面積 約412㎡

- 3歳児健診では、津リージョンプラザの1階と2階を移動するため、子どもを連れての移動距離が長い
- 窓口で母子健康手帳を交付する際に混雑

平成29年4月 津市夜間成人応急診療所の移転に伴い
中央保健センター内に**約68㎡のスペースを確保**

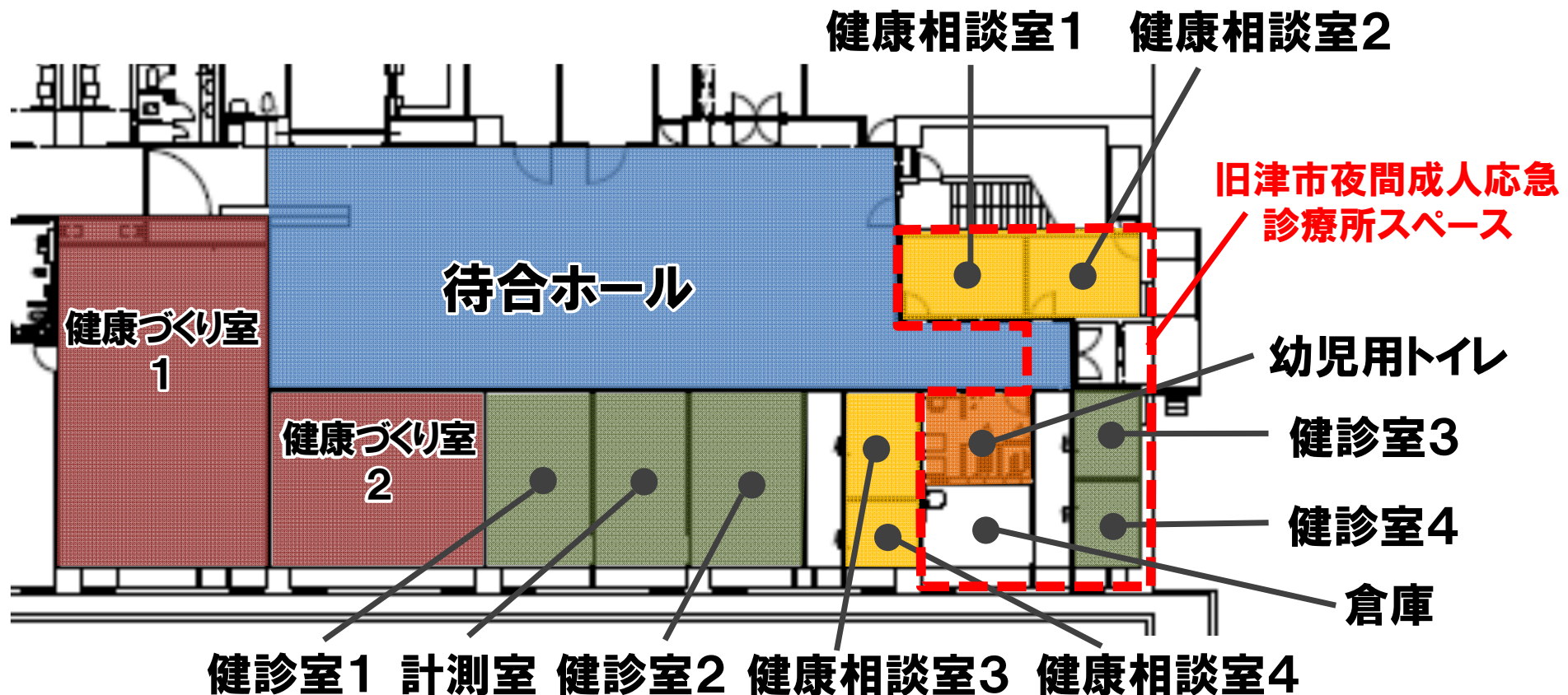
平成29年7月～11月に中央保健センター改修工事を実施

工事費用 1,829万5,200円

新しくなった中央保健センター

リニューアルにより平成30年1月10日から運用開始！

津リージョンプラザ1階で床面積 約480m²



特徴① 全フロアをバリアフリー化

- 安心して利用できるように、全面をクッションフロア貼りの衛生的なフロアに改修
- 待合ホールと健康づくり室1（旧和室）の段差を解消

待合ホール

改修前

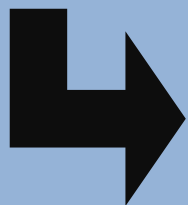


衛生面に配慮
したフロア

改修後



靴を脱いでご利用いただく
全面クッションフロアへ



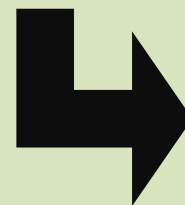
健康づくり室1

改修前



段差を解消して
バリアフリー化

改修後



特徴②

新たな設備等

- プライバシーに配慮した個別の健康相談室を設置
- 年齢に合わせた幼児用トイレを2基設置
- 出入り口に幼児用の柵と下駄箱（105人用）を設置
- 脱衣を伴う健診室1・2および計測室に個別エアコンを設置

健康相談室



幼児用トイレ



幼児用の柵
下駄箱



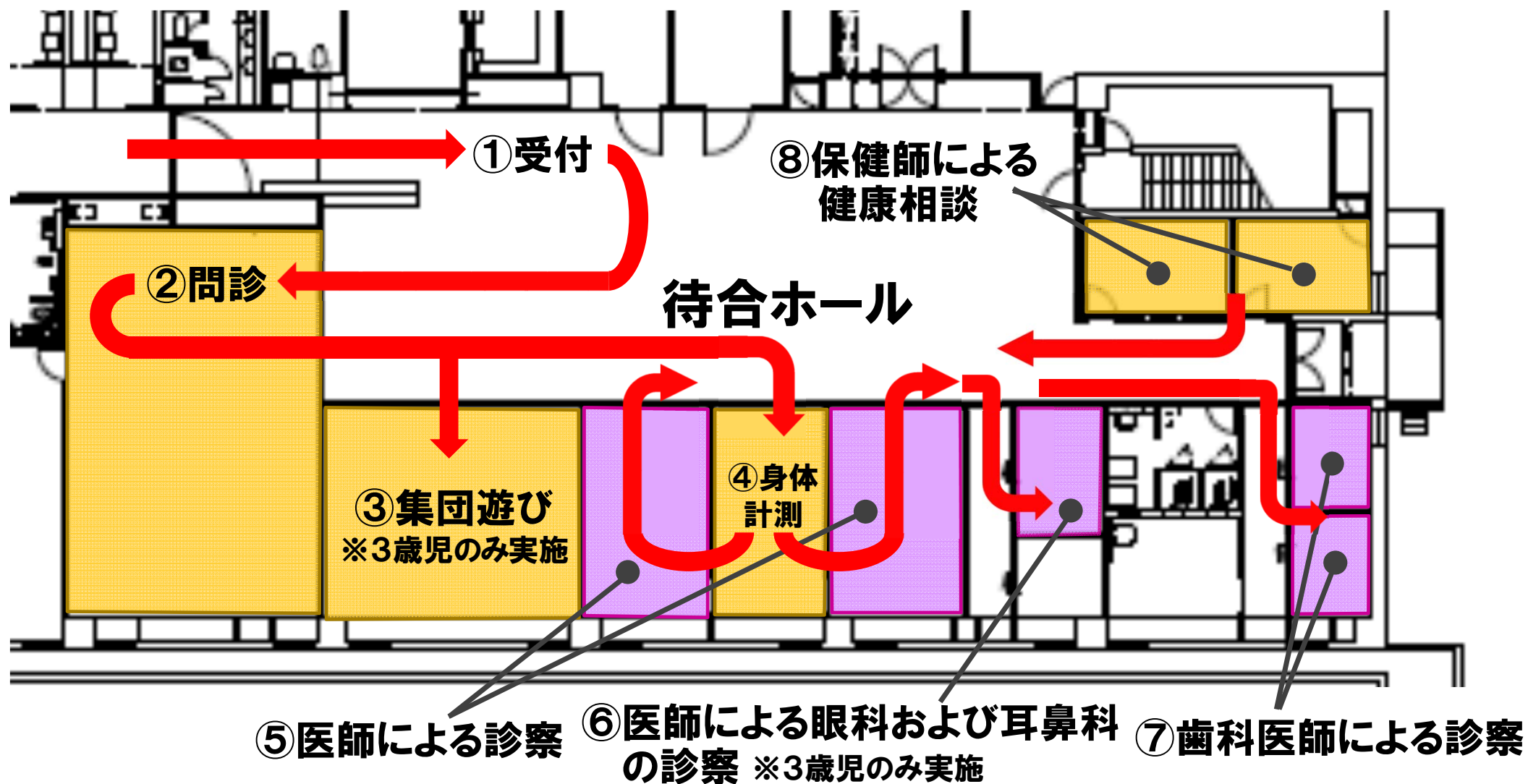
個別エアコン



特徴③

動線の確保

幼児健診がスムーズに受けられる動線を確保



市内の保健センターで行う事業

1歳6か月児・3歳児健康診査

省令で定めのある健診で、発育・発達の確認および
保健指導
(毎週木曜日午後に中央および久居保健センターで実施)

母子健康手帳の交付・個別相談

個室でゆったり、母子健康手帳の使い方、各種制度の
紹介、個別相談

すくすく健康相談

乳幼児に関する心配ごと、子育てなどの相談および助言

のびのび身体計測

乳幼児の体重や身長を計測し、成育を確認するとともに
参加者同士の交流

健康相談・栄養相談

成人の健康診査の結果の見方や生活習慣の改善方法を
一緒に考え、行動変容を応援

丈夫な骨づくり教室

骨密度測定および栄養相談、健康相談

マタニティー倶楽部

妊娠期の健康保持および安心して出産に臨めるよう保健
指導

健康づくり教室

ヘルスボランティアの養成・育成のための教室

津リージョンプラザ内の執務場所の変更

平成30年2月4日(日)
まで

津リージョンプラザ1階

- 健康づくり課
管理担当
保健指導担当
- 中央保健センター
- 津リージョンプラザ事務室

平成30年2月5日(月)
から

津リージョンプラザ1階

- 中央保健センター
- 津リージョンプラザ事務室

津リージョンプラザ2階

- 健康づくり課
管理担当
保健指導担当

津リージョンプラザ2階レイアウト図

南玄関から

図書館方面へ

3階への階段
お城ホール方面へ

